

2025年9月6日

妊婦の皆さんへ

公益社団法人 日本産科婦人科学会  
理事長 万代 昌紀  
公益社団法人 日本産婦人科医会  
会長 石渡 勇

RSウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ®筋注用）が接種可能となりました！  
(改定版)

#### ・RSウイルス感染症について

RSウイルスは世界中に広く分布しており、生後2歳までにほぼ100%がRSウイルスに感染します。乳幼児における肺炎の約50%、細気管支炎の50~90%がRSウイルス感染症によるとされています。症状は感冒様症状から下気道感染に至るまで様々ですが、特に生後6か月未満で感染すると重症化することが示されています。また、合併症として無呼吸、急性脳症などがあり、後遺症として反復性喘鳴（気管支喘息）があります<sup>1)2)</sup>。日本では、毎年約12万~14万人の2歳未満の乳幼児がRSウイルス感染症と診断され、約4分の1（約3万人）が入院を必要とすると推定されていますが、有効な治療薬はありません<sup>3)</sup>。RSウイルス感染による乳児の入院は、基礎疾患を持たない場合も多く（基礎疾患のない正期産児等）、また、月齢別の入院発生数は、生後1~2か月時点でピークとなるため、生後早期から予防策が必要とされています<sup>3)4)</sup>。こうした罹患率と疾病負荷の高さから、予防が重要とされていました。

#### ・RSウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ®筋注用）

RSウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ®筋注用）は、妊婦に接種することにより母体の体内でRSウイルスに対する抗体（RSウイルス感染を阻止する抗体）を産生し、その抗体が胎盤を通じて母体から胎児へ移行する（移行抗体といいます）ことで、出生後の赤ちゃんをウイルスから守り、RSウイルス感染症を原因とする下気道疾患を予防します<sup>5)</sup>。適応症は、“妊婦への能動免疫による新生児および乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防”、用法および用量は、妊娠24~36週の妊婦に1回0.5mLを筋肉内に接種するとなっています<sup>6)</sup>。2024年5月末から一般診療でも施行可能となりました。

#### ・RSウイルスワクチン（アブリスボ®筋注用）を妊娠中に接種した方へ

出生後の赤ちゃんのRSウイルス感染症に対して、抗体薬（RSウイルスに対する抗体の製剤）を投与する予防法もあります<sup>7)</sup>。妊婦にRSウイルス母子免疫ワクチンを接種して

いる場合は移行抗体によって赤ちゃんは守られていることから、抗体薬を出生直後の赤ちゃんに投与することは原則的に行いません。また、これらが重複した場合の副作用などは明らかになっていません。しかし、赤ちゃんのリスクに応じて抗体薬の投与が小児科医師によって検討される場合があります。そのため、小児科医師に母体へのワクチンの接種歴の有無を正確にお伝えすることが重要です。妊娠 24～36 週にワクチン接種を施行した場合は、母子手帳の予防接種の記録 (5) その他の予防接種 (図 1) に必ず貼付してください。

お子様が罹患し小児科外来を受診した際は、母子手帳を持参しご提示いただくようお願いいたします。



図 1 接種シールは母子手帳の予防接種の記録 (5) に貼付してください

## 参考文献

1. 国立感染症研究所: IASR Vol. 43;p79-81: 2022 年 4 月号  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-iasrtpc/11081-506t.html>  
 (2025 年 7 月閲覧)
2. 国立感染症研究所ホームページ内 RS ウイルス感染症  
<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/alphabet/rs/index.html> (2025 年 7 月閲覧)
3. Kobayashi Y, et al. Epidemiology of respiratory syncytial virus in Japan: A nationwide claims database analysis. *Pediatr Int* 2022;64:e14957.
4. Yanagisawa T, et al. Survey of hospitalization for respiratory syncytial virus in Nagano, Japan. *Pediatr Int* 2018;60:835-838.
5. 第 27 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会 ワクチン評価に関する小委員会 資料 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_43265.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_43265.html)
6. PMDA (医薬品医療機器総合機構) ホームページ内  
<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/GeneralList/631350A> (2025 年 7 月閲覧)
7. PMDA (医薬品医療機器総合機構) ホームページ内  
<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuDetail/GeneralList/6250404A1> (2025 年 7 月閲覧)